-般社団法人那覇青年会議所 2024 年度 基本方針 全国城下町シンポジウム実行委員会 委員長 大盛 志門 沖縄の歴史や文化を振り返り、私達「うちな一んちゅ」のアイデンティティを再認識し、新たに始まる首里 委員会の夢 城の歴史や文化を感謝と共に世界に向けて発信する。 沖縄県内では史上初の開催となる第44回全国城下町シンポジウム沖縄那覇大会を成功させる。 沖縄の地に住み暮らす私達ですが、自らの歴史文化について深く知る者は少なく、またそれを学ぶ機 委員会 会も少ない状況にあります。 皆が首里城・城下町の歴史文化を学ぶ機会を提供し、理解や知識が高 設置背景 まることによって、次の歴史を紡ぐ役割を担うことが必要であると考えます。 2025年7月4日~7月6日に開催を予定している「第44回全国城下町シンポジウム沖縄那覇大会」 委員会 の開催・事業成功を目指して、主管 LOM である那覇 JC だけでなく、沖縄地区、ブロックや行政機関、 設置目的 各種団体と連携を図り、事業成功に向けての下地を作っていきたいと考えております。 1.事業成功に向けての組織作り 本事業の開催にあたって、会員一人ひとりの意識が向上し、皆に協力してもらうことが鍵となります。次 に行政や各種団体との連携強化をはじめとして、全国城下町シンポジウムを開催するための強固な組 織作りが求められます。 例会や日々の JC 活動を通して強固な組織の構築を目指します。 各部会について オープニングフォーラム部会 オープニングフォーラム及び開会式の事業構築を主な業務内容とし、事業の立案から当日の運営まで を一任されます。 メインフォーラム部会 メインフォーラム及び後に控えている分科会への移動導線までの事業構築を主な業務内容とし、事業 の立案から当日の運営までを一任されます。 •分科会部会 各種分科会の事業構築を主な業務内容とし、事業の立案から当日の運営までを一任されます。 ・広報 渉外部会 委員会 日本各地、海外の JC 会員、一般参加者への事業 PR や参加動員を担当します。また、前夜祭として行 概要 われるオープニングレセプションの事業構築を担当し、事業の立案から当日の運営までを一任されま す。 事務局部会

大会事務局として、宿泊先や交通手段の手配、大会に参加する上での必要事項の取りまとめをする部会となります。また協賛や問い合わせ窓口としての役割を担います。

2.大会ファンクションの構築

大会ファンクションごとに設置される5部会の各部会長を中心に、大会理念に沿った内容の事業、運営の構築を致します。

また、各ファンクションでは主催側から一方的に押し付けるのではなく、「参加者がどう感じるのか」「何を学びたいのか」を追求し全国城下町シンポジウムでしか得ることが出来ない経験を提供する事を目指します。

3.JC の存在意義の発信

今大会には多くの一般客の来場を予定しているので、これを絶好の機会と捉え JC 関係者だけでなく、 地域の方々を巻き込んで JC 活動を展開していきます。

また、若年層への認知拡大、会員拡大を目指します。